

# EASEL 2022年度 第2回ワークショップ

「デジタル時代における児童の思考・判断・表現力と

自律的な態度を育む外国語科の評価」

～改めて考えよう、Can Do 評価の意義と活用～



日時：2022年11月26日（土） オンライン(ZOOM)

13時30分～17時00分（受付13時15分～）

司会：黒川 愛子（帝塚山大学）

あいさつ（13:30～13:45）

泉 恵美子（関西学院大学）

（趣旨説明）

加藤 拓由（岐阜聖徳学園大学）

事例報告（13:45～14:35）

「新潟版 小学校 Can Do の作成事例」

茂木 智弘（新潟市立葛塚小学校 教頭）

「Can Do を使った単元設計と活動デザインの工夫」

山川 拓（京都市立九条塔南小学校）・俣野 知里（京都市立二条城北小学校）

講演（14:35～15:25）司会：幡井 理恵（昭和女子大学附属昭和小学校）

「Can Do 評価の意義と活用の再検討」 長沼 君主（東海大学）

～休憩（15:25～15:35）～

ワークショップ・質疑（15:35～16:55）

「小学校外国語科の Can Do 評価を改めて考える」

長沼 君主（東海大学）

単元：「おすすめの国 I want to go to Italy. You can see ～.等」

\* 各自がお持ちの検定教科書か *We Can!* 等をお持ちください。

\* Zoom 画面以外にタブレットなどがあるとグループ活動がしやすいです。

終わりのあいさつ（16:55～17:00） アレン 玉井 光江（青山学院大学）



2022～25年度科学研究費補助金基盤研究（B）

（研究課題番号：

22H00684）

「デジタル時代における児童の思考・判断・表現力と自律的な態度を育む外国語科の評価」

研究代表者：

泉 恵美子

研究分担者：

アレン玉井 光江

大田 亜紀

加藤 拓由

黒川 愛子

倉田 伸

田縁 眞弓

長沼 君主

森本 敦子

海外共同研究者：

バトラー後藤 裕子

研究協力者：

大江 太津志

奥平 明香

島崎 貴代

幡井 理恵

俣野 知里

山川 拓



◆申し込み方法◆ **参加費無料**（先着50名まで） **お申込みは、コチラ** 

\*それぞれでお使いの小学校外国語検定教科書か *We Can!* などをお持ちください。

お持ちでない場合は、グループで協働作業しますのでご心配なく。

◆Zoomの接続アドレス等は、参加者にメール送信させていただきます。

